

## 『飯寺水制災害復旧工事の安全・近隣住民に対する配慮について』

### 飯 寺 水 制 災 害 復 旧 工 事

穴 澤 建 設 株 式 会 社

現場代理人 佐藤 利弘（監理技術者兼務）

#### 1. はじめに

本工事は、会津若松市門田町飯寺地先において平成29年10月22・23日の台風21号により水制が被災しこれを復旧する工事である。

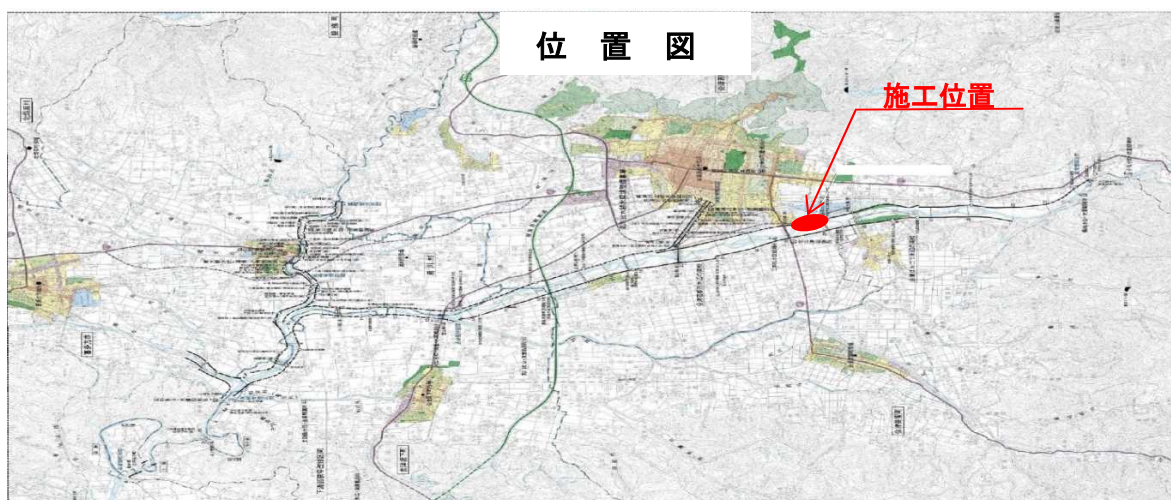
本報告では、本工事において配慮した現場作業員に対する安全対策、近隣住民対策の取り組みについて報告するものである。

#### 2. 工事概要

工事場所：福島県会津若松市門田町飯寺地先

工 期：平成30年 5月29日 から

平成31年 3月28日 まで



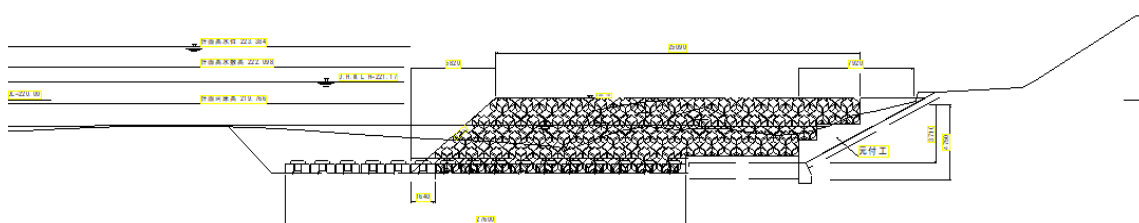
工事内容：

作業土工 1式, 根固めブロック【ストーンブロック (3t)】製作・据付540個

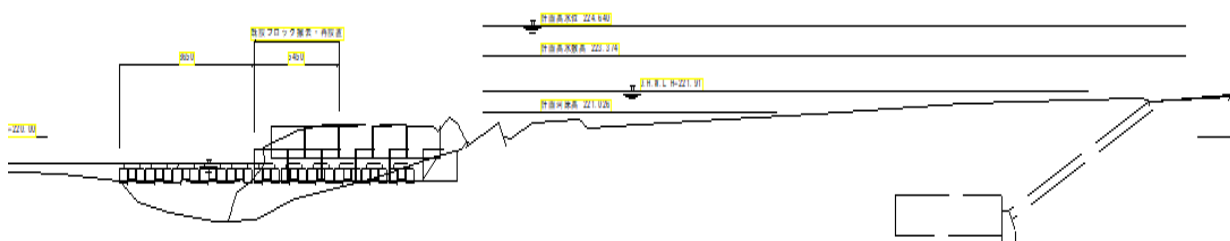
根固めブロック【六脚ブロック (3t)】製作・据付568個

元付工 2箇所, 構造物撤去工 1式, 仮設工 1式

### 標準横断図(水制①・②)



### 標準横断図(水制③・④)



### 3. 安全対策

#### 1) 熱中症対策

根固めブロック製作が 8 月中旬からの残暑の厳しい時期であるため作業員の熱中症に対する意識を高めるため外部講師（大塚製薬講師）により熱中症が起こるメカニズム，応急処置方法等について教育を行い、朝礼時には「環境省熱中症予防情報サイト」より得た暑さ指数を伝達する事により作業員の熱中症への意識が高まったと思います。  
作業中に於いては、熱中症対策キット・飲料水・充電式扇風機等を配備し熱中症予防対策を行いました。

#### 外部講師による熱中症についての安全教育



#### 休憩中の様子



#### 危険予知活動表

リスクアセスメント 活動表									
工事名		種々水製炭管掘削工事			平成30年 8 月 30日(木) 天候(曇)		作業班長名		
会社名	株式会社 〇〇建設			氏名	〇〇	氏名	〇〇	氏名	〇〇
出席者氏名	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
作業内容	〇〇の作業			危険のポイント	リスクアセスメント	防止対策・低減措置	低減後の評価	危険度	評価
ストロークを抑制し	〇〇の作業			〇〇の作業	〇〇の作業	〇〇の作業	〇〇の作業	〇〇	〇〇
コンクリート	〇〇の作業			〇〇の作業	〇〇の作業	〇〇の作業	〇〇の作業	〇〇	〇〇
本日の重点目標									
危険度	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
危険度	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
危険度	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

暑さ指数

#### 2) クレーン作業における安全対策

本工事には、根固めブロック製作・運搬・据付作業等によりラフタークレーンを使用する機会が多く特にブロック製作時には、作業員が同じ場所で混在して作業を行なっているので作業員への注意喚起を促すためにクレーンにフックコールをセットし作業を行なった。  
結果、下を向いて作業を行なっている作業員もフックコールの音声に気づき作業半径内への立ち入りが無くなり吊落下の作業員の安全が確保されました。

ブロック製作・運搬作業中



ブロック据付作業中



### 3) 近接住民への騒音対策

根固めブロック設置箇所が近接する住宅地まで50~60mと近く水替工に使用する発電機が5~6台と多くなるため発電機まわりに防音シートを取付け発電機からの音の軽減を図った。

シート取付前 (80.9dB)



防音シート取付状況



シート取付後 (66.2dB)



### 4. まとめ

今回の取り組み内容については、安全管理、近隣住民対策として当然な対策と思いますが個々の問題点を社内と協力業者とで一緒になり意見を出し合い解決できた事が重要だったと思います。

工事にあたり貴重な意見を頂いた協力業者の皆様、ご指導頂きました監督職員の皆様に深く感謝申し上げます。